

Doc.No : NR031127-1

2003年11月27日

複数の洗浄装置機能を組み合わせる枚葉式洗浄装置を発売

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)の半導体機器カンパニー(社長：末武 隆成)は、プロセス用途に合わせて5種類の枚葉洗浄処理ユニットから組み合わせを選択して搭載できる300ミリウエハー対応枚葉共通プラットホーム洗浄装置「SU-3000」を12月から販売します。

半導体デバイスの製造工程では、高集積化に伴い、デバイスの種類や各製造工程など細かな条件に対応したより高度な洗浄技術が求められています。この装置は、そのようなデバイス生産現場で求められる複数の洗浄ユニットを一台に搭載するもので、おのおのは当社で既に実績のある300ミリ枚葉処理ユニットです。ブラシや純水吐出などによりパーティクル(細かいごみ)を除去する「SS-3000」、複数の薬液を1ユニットで処理できる「MP-3000」、配線パターン形成後にレジスト(感光液)が変質して発生したポリマーの除去に特化した「SR-3000」、ウエハーの端面や裏面の洗浄・エッチングを行う「MP-3000CB」、そして、フッ酸蒸気を使い、複数の膜が形成されているウエハーから特定の膜だけを確実にエッチングする気相洗浄装置「VPシリーズ」の機能から選んで、組み合わせることができます。

これにより、たとえば、「SS」と「MP」の組み合わせの場合、ブラシ洗浄機能と薬液洗浄機能が併用できるほか、「VP」と「MP」を搭載すれば、エッチングとその後の洗浄が同じ装置で行えるなど、それぞれの機能を補完し合い、各装置の長所を最大限に引き出した効果的な洗浄が可能。また、表面だけでなく裏面、端面などそれぞれの部分に最適に対応でき、より迅速かつ高精度な洗浄が行えます。

搭載できるユニットは5種類の中から4つまで選択が可能。制御ソフトウェアを共通化、ユニット間の操作方法の相違を最小限に抑えるなど、効率的な処理を実現できる仕様になっています。

※この装置は12月3日から5日まで千葉・幕張メッセで開催される展示会「SEMICON Japan」で紹介します。

< 販売開始予定 >

2003年12月

< 国内希望販売価格(消費税別) >

2億円～(仕様により異なる)

< 初年度販売台数 >

30台



SU-3000

☆この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/nr-photo/>)

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀南通寺之内上ル4丁目